

Symbiosis Letter

[シンビオシス レター]

2022
4

研修のご案内

受託先であるトヨタ白川郷自然学校を活用し、研修プログラムを提供しています。日常業務とは異なる課題解決型グループワークを通じて、企業人に求められるヒューマンスキルの向上に寄与するプログラムをご提供いたします。また、連帯感を強めコミュニケーションを醸成することを目的としたプログラムや、社会貢献活動や環境意識の向上など、目的に沿ったプログラムをご提案しています。

例 ■自ら考え、自ら行動する企業人を育成するグループプロセス実習
合意形成が求められる課題達成型グループワークを通じて 組織行動において大切なことや、参加者自身の態度への気づきを促し、普遍的なヒューマンスキルを啓発します。



社会行動経験学習



グループ登山



夜の語り



雪の森のオリエンテーリング

【その他のプログラム】

- 社会行動経験学習
- オリエンテーリング
- 小講義
- コミュニケーション実習
- ふりかえりとわかちあい



- NPO法人 白川郷自然共生フォーラムは、トヨタ白川郷自然学校の運営ならびに地域の自然保全活動などに取り組んでいます。会員(法人・個人)は随時募集しています。
- 会員になられた方には(宿泊費・イベント参加費の割引)や(会報の送付)などの特典があります。会員登録方法については下記へお気軽にお問い合わせください。

車でのアクセス

- 東名高速・名神高速一宮JCT→東海北陸自動車道(2時間)→白川郷IC→国道156号線から白山白川郷ホワイトロード方面(10分)→トヨタ白川郷自然学校
- 北陸自動車道小矢部砺波JCT→東海北陸自動車道(40分)→白川郷IC→国道156号線から白山白川郷ホワイトロード方面(10分)→トヨタ白川郷自然学校

発行者

NPO法人 白川郷自然共生フォーラム
Forum for Environmental Symbiosis in Shirakawa-go

〒501-5620 岐阜県大野郡白川村馬狩223(トヨタ白川郷自然学校内)
TEL.05769-6-1185 FAX.05769-6-1287
Mail. info@f-ess.com HP. https://f-ess.jp

ごあいさつ

理事長 田中 泰

「まず子どもを
幸福にしよう。
すべては
そのあとに続く。」

昨冬は雪が多かったので雪解け水も多く、沢に勢いがあります。きれいな水が豊かに流れているのを見ると生命力と活力を感じます。この水のおかげでイワナやヤマメが大きくなり、田畑が潤い、我々の食の源が育まれます。そしてぶきをあげて流れるその勢いはエネルギーそのものです。

また山の木々は芽吹いて日々緑が増え、草も樹木も花が咲き、野鳥はパートナーを求めて声高らかに囁ります。天気が良い日が増え、まだ雑草が茂らない野山のあちこちで山菜採りにいそしむ方々に出会います。土日であれば親子でハイキングを兼ねて楽しんでいる方も多く、子供たちが嬉々として走り

回る様子を見かけることもあります。これは平和な風景です。とても平和な風景です。

ひとたび紛争が始まると真っ先になくなる(感じられなくなる)この風景を大切にしたい。この風景を守りたいと言ったところで巨大な暴力の前にはほとんど無力ですが、原風景として心に刻んでおくことは大切ではないでしょうか。

そしてそれは世代を超えて共有したほうがよいと考えます。大人も子供もこれは良いよねと実感することです。だから子ども達と一緒に春の野山を楽しむ、幸せの原風景を刻みましょう。

イギリスの教育学
者 A・S・ニールは言
いました。

「まず子どもを幸福に
しよう。すべてはその
あとに続く」

大人も子どもも

自然の中で「ただの

特別な体験を」



大白川

〔白川村より指定管理を委託〕



白川村より「白山ブナの森キャンプ場」「白山レイクサイドロッジ」並びに「大白川露天風呂」の指定管理を受託いたしました。来年度も引き続き運営を受託してまいります。

白山ブナの森キャンプ場

2021年度は長引くコロナ禍で、密にならないアウトドアレジャーとしてキャンプ場の人気が上昇。当キャンプ場も急遽10月中旬まで週末の営業を延期。週末やお盆期間などご予約の多い日に雨量規制や落石等でのアクセス道通行止めにより営業できない日も20日ほどありましたが、のべ614名様にブナの原生林に囲まれたキャンプ場をご利用いただきました。

白山レイクサイドロッジ 及び 大白川露天風呂

こちらも密にならないアウトドアレジャーのフィールドとして多くのお客様がお見えになら



れました。ご利用の多い週末やお盆期間のアクセス道通行止めの影響もありましたが、のべ4,280名様ほどにご利用いただきました。

水道設備の不備により予定していた飲食販売ができませんでしたが、来年度はロッジでの飲食提供を実施することにより滞在時間を長くすることで、さらなる大白川エリアの魅力発信を行ってまいります。



トヨタ白川郷自然学校



2021年度もトヨタ自動車(株)から委託を受け、「トヨタ白川郷自然学校」の運営を行い、年間延べ約8,100人(22年2月時点)の方にご利用いただきました。

長引くコロナ禍で教育旅行や企業研修が相次いで中止になったりと思うようのお客様にご利用いただくことができない月もありましたが、年間18種類のアクティビティと9種類のキャンププログラム(内2つは天候不順で中止)をご用意し、延べ約5,500人(22年2月時点)の方にご利用いただきました。

また今年度はトヨタ自動車と協働でサステイナブルな社会づくりに貢献できる人(SDGs担い手)を育てることを目的とした「SDGs 担い手育成講座」を年4回開催。数百年前から同じ風景を守り続けてきた白川村を舞台に、地に足の着いた生活感のある体験を通じ、次世代を担う若者を中心に、社会課題



解決の担い手となる人材を育てる一助を担いました。

2022年度も引き続き委託を受け、様々なお客様に多様なアクティビティと美味しい食事で、自然の中で過ごす楽しさをお伝えしていきます。



深い森の中へ
本格的なキャンプを体験

白川村でもしもを生き抜く スキルアップ学習〈里山遊び塾〉

2005年より白川村の支援を受け、健全な放課後活動の推進や地域の教育力の向上、豊かな自然環境への理解を目的として、村の子どもたちへ様々な体験を提供しています。

今年度も「72時間サバイバル教育」72時間サバイバル教育協会とのカリキュラムを利用し、村の子



体力仕事も
自然の中だから
心地いい!

供たちの、災害時

に自分を守る「自

助」、他人を助け

る「共助」の力を育

むためのプログラムを実施。しつ

かりとした感染対策と事前の打

ち合わせで、コロナ禍においても

1年生から8年生まで様々な課

題に一緒に取り組みました。



大窪池を愛する会 活動報告

白川村の景勝地である大窪池の、ミズバショウ、カタクリ、ギフチョウなど豊かな自然を多くの人々が親しめる場を作るため、2021年度も計4回、のべ140名の会員の方々や白川村有志の方々、草刈りや周遊路の修繕等で汗を流しました。

今年度は初めて陸地化を防ぐための葦を刈る作業を行い、この先の景観維持にまた一歩前進することができました。昨年来から引き続きコロナ感染対策を講じた制約ある中での実施となりましたが、長引くコロナ禍で窮屈に感じていた身体が自然の中で心地よくほぐれていくような作業時間にもなりました。

参加者の皆さまからも「きれいになっていく過程が見れて楽しい」といったお声もいただいております、2022年度も年4回の実施を予定し、継続した維持管理活動を行ってまいりますので、皆様のご協力をお待ち申し上げます。



エコツーリズム 推進全体構想 〈認定〉

持続可能な観光の実現へ ～白川村の魅力向世界に向けて発信～

当フォーラムが事務局として協力している「まるごと体験協議会」が白川村と一体となり活動してまいりました。エコツーリズム推進法に基づく『エコツーリズム推進全体構想』は2021年7月に認定を受けることが出来ました。

全国で19カ所目の認定となり、認定されたことで旅客運送に係る規制が特別区域として認められ柔軟なお客様送迎が可能となりました。これにより当法人が運営を受託しているトヨタ白川郷自然学校においてもアクティビティ開催場所への送迎が可能になるなど、その商品の付加価値が高まることにより期待されます。通過型から着地型へ持続可能な観光の実現のため、白川村の魅力(日本固有の原風景とも言える自然や文化の素晴らしさ)を世界に向けて情報発信する一助を担っていきたくと考えています。

尚、本年は、エコツーリズムが導入されることによる自然環境や地域社会への影響や効果の把握と評価のためのモニタリングをNPO法人「森のなわいり研究所」と連携して行いました。この結果を22年度以降の事業へ展開し、持続可能なエコツーリズムへ結び付けていきたいと考えています。

登山届回収

アウトドアでの活動を推進する当フォーラムでは、安全に楽しく白山を楽しんでいただくべく、白山連峰の一部における登山届の管理及び登山指導を白山山岳遭難対策協議会より委託を受け、その業務を実施しております。

コロナ禍での野外レジャー人気の高まりを受け、週末を中心に多くの方が山へお出かけになり、それに比例するように登山届も多く提出されました。登山届は最低限のマナーであることを皆さまに知っていた

き、登山を末永く楽しんでいただけるよう、継続した啓発活動の重要性を改めて確認した年でもありました。

なお平瀬道の登山ポスト付近にNTTドコモにより無線アンテナが設置され、Wi-Fiが使えるようになったことで、現地でのインターネット上の登山届け提出も可能となりました。ますます便利に安全な登山を楽しめる環境が整備されています。

